

米沢市公共施設等総合管理計画のフォローアップについて

令和 3 年度公共施設台帳（R4. 3. 31 現在）の取りまとめを行い、平成 27 年度台帳を基に策定した米沢市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）のフォローアップを実施した。

1 延床面積の推移について（建物系施設）

表-1 延床面積の推移

各年度の延べ床面積は小数点以下四捨五入しています。

年度	項目 施設数	延床 面積 (㎡)	面積 増減※ ¹ (㎡)	指数※ ² (%)	(備 考) 主な増減理由※ ³
平成 27 年度	128	321, 923	-	100. 0	
令和 2 年度	123	319, 444	△2, 479	99. 2	窪田コミセン整備 707. 62 ㎡ 旧上郷コミセン解体 △488. 30 ㎡ 関根小・第五中松原分校解体（廃止） △233. 74 ㎡ 南原中一部解体 △835. 50 ㎡ 玉の木町住宅 2 号棟解体 △119. 00 ㎡ 愛宕倉庫新規取得 127. 56 ㎡
令和3年度	122	329,682	7,759	102.4	旧窪田コミセン解体 △520. 17 ㎡ 田沢コミセン整備 621. 96 ㎡ 旧田沢コミセン解体 △511. 20 ㎡ 南原コミセン整備 704. 25 ㎡ 林業センター譲渡（廃止） △379. 98 ㎡ 庁舎整備 10, 494. 43 ㎡ 玉の木町住宅 1 号棟解体 △148. 33 ㎡
令和 4 年度 (※見込み)	120	316, 537	△5, 386	98. 3	旧庁舎解体△11, 997. 30 ㎡ 旧南原コミセン解体△598. 68 ㎡ 玉の木町住宅 3 号棟解体（廃止） △171. 24 ㎡ 通町住宅 1 号棟解体△172. 29 ㎡ 旧関小高湯分校解体（廃止） △112. 29 ㎡ 旧関小綱木分校教員住宅解体△93. 56 ㎡

※¹ 面積増減は平成 27 年度との比較

※² 指数は平成 27 年度を 100. 0 とした際の当該年度の値

※³ 概ね 100 ㎡以上の増減を記載

【参考 1】平成 28 年度から令和元年度の主な延床面積の増減について

(H28) 旧東部ひかり保育園解体 △413. 73 ㎡

(H29) 道の駅米沢整備 +1620. 88 ㎡、第三中寄宿舎解体 △298. 22 ㎡

(H30) 上郷コミセン整備 +644. 23 ㎡、寿山荘解体 △1265. 17 ㎡、雲雀が丘住宅 9 号棟解体 △229. 68 ㎡

(R 1) 旧山上コミセン解体 △535. 56 ㎡、関根小坂谷分校解体 △1, 400. 28 ㎡、

花沢町住宅 2 号棟解体 △170. 38 ㎡

【参考 2】企業会計施設を含めた延床面積の推移について

(H27) 施設数 141、延べ床面積 368, 689、指数 100

(R 2) 施設数 136、延べ床面積 365, 982、指数 99. 3

(R 3) 施設数 134、延べ床面積 373, 911、指数 101. 4

企業会計施設の主な延床面積の増減

(H28) 医師住宅・レジデントハウス一部解体 △228. 2 ㎡

(R 3) 市立病院外来棟の一部解体△2, 016. 00 ㎡、院内保育所解体△293. 14 ㎡

2 維持管理コストの推移について（建物系施設）

表-2 維持管理コスト（施設維持管理費+事業運営費-収入）の推移

年度 項目	維持管理 コスト (千円)	コスト 増減※4 ※5 (千円)	指数※6 (%)	(備 考) 主な増減理由※7 ●：増加 ▼：減少			
				主な臨時経費	経常経費		
					新設施設	廃止施設	その他 (新規事業等)
平成 25～27 年 度の平均値	2,423,167	—	100	—	—	—	—
令和 2 年度	2,712,821	289,654 [248,180]	112	●施設全体 ・新型コロナ等による 利用者負担額の減少 41,474 千円	●ナセビ A ・市民ギャラリー 23,703 千円 ・図書館 139,794 千円 ●道の駅米沢 28,506 千円	▼敬師児童センター △23,122 千円 ▼寿山荘 △21,372 千円 ▼南原中学校 △28,097 千円	●学校施設 ・校務用 PC リース 16,464 千円 ・スクールバス等経費 21,938 千円 ●保育園施設 ・少子化、幼児教育 無償化等による 利用者負担額の 減小 39,317 千円
令和3年度	2,865,741	442,574 [284,912]	118	●施設全体 ・新型コロナ等による 利用者負担額の減少 32,314 千円 ●各コミセンの整備等 ・窪田 16,017 千円 ・田沢 14,346 千円 ・南原 3,842 千円 ●天元台スキー場 ・リフト制御装置更新等 91,143 千円	●ナセビ A ・市民ギャラリー 26,441 千円 ・図書館 158,724 千円 ●道の駅米沢 31,348 千円	▼敬師児童センター △23,122 千円 ▼寿山荘 △21,372 千円 ▼関根小学校 △16,417 千円 ▼関小学校 △13,532 千円 ▼南原中学校 △27,185 千円	●学校施設 ・校務用 PC リース 15,235 千円 ・スクールバス等経費 24,999 千円 ●保育園施設 ・少子化、幼児教育 無償化等による 利用者負担額の 減小 37,099 千円

※4 コスト増減は平成 25～27 年度（平均値）との比較

※5 [] は、当該年度の主な臨時経費を除いた値（＝おおよその経常経費の増減分）

※6 指数は平成 25～27 年度（平均値）を 100.0 とした際の当該年度の値

※7 概ね 1,000 万円以上の増減を記載

3 検証と今後のフォローアップについて

令和 3 年度は関根小学校及び関小学校の廃止に伴う維持管理コストの減少はあったものの、コロナ禍の影響を受けた利用者負担額の減少や、各コミュニティセンターの整備などにより、平成 25～27 年度の平均より 18%経費が増加した。

今後、学校施設については今年度末で三沢東部小・三沢西部小が廃止となるなど、更に統合が進み、維持管理コストの削減が見込まれるほか、その他の施設についても、保有面積が削減される見込みであることから、維持管理コストの減少が期待される。

なお、毎年度、公共施設台帳を更新し、延床面積及び維持管理コストの推移の検証を行うとともに、その結果を議会へ報告した上で、市ホームページでも公表していく。